

1 ニセ電話気づかせ隊の参加団体・参加人数（平成29年7月末現在）

参加団体数 10,357 団体 （前月比+31 団体）	参加人数 32万5,473 人 （前月比+2,364 人）
--------------------------------	----------------------------------

2 被害阻止件数・阻止額

	阻止件数	阻止額
平成29年7月単月	82 件	5,998 万円
平成29年1月～7月	544 件	4億7,044 万円
平成28年1月～7月	225 件	2億2,431 万円

3 阻止好事例

- コンビニ店員による阻止 ※電子マネー型詐欺啓発用収納袋を活用
被害者の携帯電話に「有料サイト未払い料金発生。連絡なき場合、法的措置執行」とのメールが届き、記載された電話番号にかけると「未納料金の支払いに電子マネーカードを購入し、コード番号を教えるよう」指示された。
阻止者は、被害者が高額の電子マネーカードを購入しようとしたことから、電子マネー型詐欺啓発用収納袋を示して「詐欺ではないか」と声をかけて被害に遭っていることに気づかせ、被害を阻止したもの。
- 金融機関職員による阻止
被害者方に息子を名乗る男から「借金の保証人になり300万円必要。何時くらいに用意できるか。」との電話があった。
阻止者は、窓口で被害者が定期の解約等を申し出たことから、被害者から解約の理由を聞き出してオレオレ詐欺を看破し、本当の息子に連絡を取って事実でないことを確認し、被害を阻止したもの。